

満州(遼寧・吉林・黒龍江を含む)

0378

REEL No. A-0133

0304

アジア歴史資料センター

1135

極秘

昭和六年至九月

東北官憲排日訓令集

關東廳警務局高等警察課

0379

S. 1.1.1.0 - 64

268

REEL No. A-0133



凡例

一本書ハ主トシテ遼寧省政存カ満蒙ニ
 於ケル日本ノ發展防遏勢力驅逐策ト
 シテ諸般ニ亘リ關係機關ハ發シタル
 訓令ヲ集録シタルモノナリ

一本書ハ警察其ノ他ノ情報ニ基キ編
 輯シタルモノナレハ排日ニ屬スル
 訓令中尙其ノ一部ニ過キサルモノトス

一本書ハ日本人ニ對スル問題ノミヲ集
 録シタルモノニシテ朝鮮人ニ關スル
 問題ヲ含マズ



第一 南滿鐵道牽制排除ニ関スル訓令

- 一 遼寧省郵務局ノ郵便物滿鐵輸送排除……………一〇一
- 二 遼寧省政府ノ滿鐵貨物吸收策調査……………一〇二
- 三 東北交通委員會ノ日本鐵道建設防止方建議……………一〇三
- 四 南京政府ノ滿鐵現狀調査……………一〇四
- 五 遼寧省外交弁事處ノ日本人行動偵査……………一〇四
- 六 安徽省黨部執行委員會ノ路權擁護策……………一〇四
- 七 遼寧省政府ノ日本ノ鐵道聯絡抗議ニ對シ及駁……………一〇五
- 八 遼寧省政府ノ滿鐵滿蒙侵略防止……………一〇六
- 九 遼寧省外交弁事處ノ滿鐵線妨害ハ日本側ノ奸計ナリトシテ……………一〇六
- 一〇 吉林省政府ノ吉會鐵道敷設及對……………一〇八
- 一一 蓋平縣長ノ滿鐵電柱建換ニ際シ土地侵略防止……………一〇九
- 一二 東北交通委員會ノ鐵道交涉ニ對スル宣傳文……………一〇九
- 一三 遼寧省政府ノ滿鐵事業監視……………一一〇
- 一四 遼寧省政府ノ滿鐵運賃値下率制策……………一一二

0381

S. I. I. O - 64 270

第二 日本軍警ノ行動注意警戒其他ニ関スル訓令

- 一 遼寧省政府ノ國防鐵路敷設訓令……………一一三
 - 二 遼寧省外交弁事處ノ中國人南滿安奉西鐵路通行禁止……………一一五
 - 三 國民政府ノ蘇蒙北滿鐵工事調査……………一一六
 - 四 遼寧省政府ノ鐵道用地測量其他ニ對スル注意……………一一六
 - 五 東北交通委員會ノ各鐵道ノ外人聘用禁止……………一一七
 - 六 長春教育會ノ鐵道問題ニ對スル宣傳……………一一七
 - 七 東北交通委員會ノ中國鐵道利用滿鐵牽制策……………一一八
 - 八 全省警務處ノ滿鐵調查員逮捕方訓令……………一二九
 - 九 遼寧省政府ノ滿鐵經營狀況調査……………一二九
 - 一〇 東北政務委員會ノ滿鐵滿蒙侵略防止政策……………一三〇
 - 一一 遼寧省政府ノ蘇蒙北滿鐵工事擴張取締……………一三二
- 第二 日本軍警ノ行動注意警戒其他ニ関スル訓令……………一三一
- 一 吉林省政府ノ日本東北攪亂者殺害方ニ関シ……………一二一
 - 二 遼寧省外交弁事處ノ日本軍ノ演習監視……………一二二
 - 三 遼寧全省警務處ノ匪賊勦討ニ日本軍警援助排除……………一二三

0382

S. I. I. O - 64 271

- 四 遼寧省政府、日本警察官増員擴張並自轉車隊等
對以注意警戒
- 三 遼寧省政府、日本警察狀況調査
- 六 遼寧省政府、虎石台ニ於ケル華人殺害事件ニ關スル調査
- 七 遼寧省政府、本溪湖魯家堡西山戰功紀念碑修築拒絶
- 八 蓋平縣長、警察旌肉題ニ關スル訓示
- 九 遼寧省政府、日本軍、演習調査
- 五 遼寧全省警務處、日本軍、演習取締
- 二 遼寧省政府、延吉日本警察官出張所驅逐
- 三 法庫縣日本警察官出張所撤廢運動
- 三 遼寧省政府、日本側ヨリ引渡シタル犯人ニ注意
- 三 遼寧省政府、鴨渾西江沿岸防備
- 三 遼寧省政府、對日民心調査
- 六 遼寧省政府、日本警察官配置等調査
- 六 東北交通委員會、日本軍、行動監視警戒
- 五 遼寧省政府、日本軍隊調査
- 五 遼寧省政府、時局ニ關スル密令

S. 1.1.1.0 - 64 272

0383

第三 邦人事業並日支合辦事業防壓ニ關スル訓令

- 一 遼寧省政府、外人ヨリ借款禁止
- 二 邦人經營自動車營業停止
- 三 遼寧省政府、外人經營事業調査
- 四 遼寧省政府、本溪湖煤鉄公司地稅納入方ニ關シ
- 五 遼寧省政府、本溪湖火連寨石灰石採掘防止
- 六 遼寧農鑛廳、本溪縣上田石灰採掘防止
- 七 遼寧財政廳、遼陽紡績製呂排斥
- 八 撫順地方法院及檢察處、炭磁側ニ交渉方要求
- 九 遼寧農鑛廳、外人採礦禁止
- 五 遼寧農鑛廳、日華人共同煤礦採掘ニ關スル調査

S. 1.1.1.0 - 64

273 0384

- 二 國民政府ノ工場保護並外人ニ工場轉賣禁止 三〇一
- 三 遼寧建設廳ノ奉撫送電線調査 三〇二
- 三 遼寧實業廳ノ日支合辦礦巴封鎖 三〇二
- 四 遼寧省政府ノ日本人實業經營者ノ土地商租状況調査 三〇三

第四土地家屋租借禁止ニ關スル訓令

- 一 遼寧省政府ノ日本人ニ家屋貸與禁止 四〇一
- 一 遼寧省政府ノ外人ニ對シ地券租借當禁止 四〇一
- 三 遼寧民政廳ノ日支人間土地商租取消 四〇二
- 四 遼寧省政府ノ外人ニ土地貸與禁止 四〇二
- 五 遼寧省政府ノ國土盜賣者調査 四〇三
- 六 遼寧省政府ノ日鮮人ノ對中國人私契約禁止 四〇三
- 七 遼寧省政府ノ國土盜賣懲治令制定 四〇四
- 八 國民政府ノ國土盜賣禁止 四〇五
- 九 東北政務委員會ノ外人ニ對シ土地賣渡租借禁止 四〇六
- 五 遼寧建設廳ノ滿鐵沿線電柱調査 四〇八
- 二 遼寧省政府ノ日本地勢測量取締 四〇八

S. 1.1.1.0 - 64

274

0385

- 三 遼寧省政府ノ鉄嶺土地問題調査 四〇九
- 三 遼寧省政府ノ滿鐵ノ土地買收防止 四〇二
- 四 營口縣長ノ土地租借盜賣ニ關スル訓令 四〇三

第五邦人旅行者注意警戒方ニ關スル訓令

- 一 遼寧全省警務處ノ外人行動視察 五〇一
- 一 遼寧外支非事處ノ外人遊歴取締 五〇一
- 三 遼寧全省警務處ノ日本人旅行取締 五〇二
- 四 遼寧省政府ノ外人旅行者取締 五〇三
- 五 遼寧實業廳ノ外人調査團取締 五〇三
- 六 遼寧省政府ノ日本人遊歴警戒 五〇四
- 七 瀋海鐵路總局ノ日鮮人ニ對スル注意取締 五〇六
- 八 遼寧省政府ノ貴族院議員滿蒙視察團ノ動靜注意 五〇七

S. 1.1.1.0 - 64

275

0386

第六邦人ノ滿蒙發展阻止ニ關スル訓令

- 一 國民政府ノ日本ノ東北ニ於ケル侵略状況調査 六〇一
- 一 遼寧民政廳ノ外人視察取締 六〇一

六〇一

- 一 遼寧省政府、日本人毒物販賣者調査 六一
 - 二 漢口特別党部、排日通電 六二
 - 三 長官公署、川島芳子等満蒙ヲ背景トスル活劇寫真撮影ニ對スル注意 六三
 - 四 梨樹縣政府、日本人何片密賣取締 六四
 - 五 遼寧省政府、日本人満蒙侵略防止 六四
 - 六 東北政務委員會、日本側満蒙積極政策防止 六五
 - 七 遼寧省政府、對外經濟絶交準備 六六
 - 八 國民政府、日人聘用禁止 六七
 - 九 遼寧省政府、各縣ニ秘密調査科設置 六八
 - 一〇 全省警務處、日鮮人取締 六九
 - 一一 東北政務委員會、日本侵略政策驅逐 七〇
 - 一二 遼寧民政廳、日本取引所ニ於ケル先物取引等禁止 七〇
 - 一三 遼寧教育廳、滿鉄經營諸學校調査 七一
 - 一四 全省警務處、關東廳、新政調査 七二
- 第七 邦人經營新聞通信排斥ニ關スル訓令 七一

0387

S. 1.1.1.0 - 64 276

- 一 遼寧省政府、盛京時報配布阻止 七一
 - 二 國民政府外交部、日本聯合通信記事掲載禁止 七二
 - 三 遼寧省党部、日本新聞通信取締 七三
 - 四 遼寧省政府、聯合通信原稿差押 七三
- 第八 權益回收ニ關スル訓令 八一

0388

S. 1.1.1.0 - 64 277

- 一 國民政府、各種合辦事業調査 八一
 - 二 遼寧省政府、自國郵便利用 八二
 - 三 遼寧省政府、滿鉄沿線郵政權回收 八二
 - 四 東北交通委員會、外國電信使用禁止 八二
 - 五 遼寧省政府、城内日本電話敷設阻止 八三
 - 六 國民政府外交部、日本附屬地、地圖作製 八四
 - 七 遼寧省政府、各種法權回收ニ關シ中央政府ニ呈請 八五
 - 八 遼寧郵務管理局長、日本郵政權侵略有無調査 八五
 - 九 遼寧外交部、國際宣傳部組織計畫 八六
- 第九 日本、滿蒙侵略事案普及ニ關スル件 九二

- 一 遼寧省政府、各學校ニ對シ精神教育ニ排外思想注入
- 二 蓋平縣長、日本、滿蒙侵略防止ニ關スル訓示
- 三 遼寧教育廳、各縣教育局ニ國恥歌送附
- 四 各縣教育局、各學校ニ國恥歌配布
- 五 遼寧教育廳、國恥講演要旨ヲ各學校ニ送附
- 六 遼寧教育廳、各學校ニ排日書籍購讀方徳憑

第一〇 文化侵略防止ニ關スル訓令

- 一 遼寧教育廳、日本經營學校ニ中國人子弟入學阻止
- 二 遼寧省政府、日本文化施設調査
- 三 遼寧教育廳、日本、文化侵略防止

第二 日貨排斥 國貨提唱ニ關スル訓令

- 一 遼寧省政府、外債排斥
- 二 遼寧農墾廳、日本製紙輸入驅逐
- 三 遼寧省政府、外債排斥 國貨提唱

- 四 開原縣長、國貨提唱 日本人驅逐
- 五 遼寧教育局長、外債使用禁止
- 六 遼寧實業廳、外債排斥
- 七 遼寧省政府、日貨排斥、為融通資金貸出
- 八 遼寧省政府、日貨検査
- 九 國民政府、日本炭抵制

第三 其他 排日ニ關スル訓令

- 一 支那中學校長、排日訓示
- 二 撫順縣教育局長、排日講演
- 三 遼寧農墾廳技士、排日講演
- 四 國民政府、日本ヨリ輸入、競馬遊戲廠ト称スル賭具販賣嚴禁
- 五 遼寧省政府、勦匪方策ト日本人注視方訓令

第一南滿鐵道牽制排除ニ関スル訓令

一月郵便物滿鐵輸送排除訓令

遼寧郵務局ハ本月十六日國民政府ヨリ東北各省ニ於ケル郵便物ノ郵送ハ自國鐵道ヲ利用スヘシトノ訓電ニ接シタルヲ以テ協議ノ結果後奉天鴨綠江沿岸一帯宛ノ郵便物ハ安奉線經由安東ニ郵送シ更ニ各地ヨリ汽船ニテ輯安ヘ輸送シ然ル後運送スルコトナリ居タルヲ今回瀋海線ニ依リ山城子經由全地方面ニ輸送スルコトニ決定既ニ實行シツツアリト云フ

S. 1.1.1.0 - 64

280

0391

二一月中遼寧省政府ノ滿鐵貨物吸收策調査方密令日本ハ銀價暴落ノ影響ヲ受ケ中國ニ對スル輸出高漸次減少スルニ至リ且從來滿鐵ニ於テ我中國貨物ノ運輸ニ付毎年多大ノ利益ヲ收メツツアリシカ中國ノ東北各鐵路ノ連絡運輸開始後ハ滿鐵ノ運輸ハ非常ナル打撃ヲ受ケタル為大連滿鐵本社部ニ於テ近時中國ノ各鐵路ニ對抗スヘク各種ノ調査ヲ秘密裡ニ開始シ極力貨物吸收策ヲ樹ニスヘク計畫シツツアル狀況ナルヲ以テ之カ対策ノ進展スル曉ニ於テハ中國ノ經濟上ニ重大ナル影響ヲ蒙ルヲ以テ政府ニ於テハ防止策樹立ノ

S. 1.1.1.0 - 64

281 - (0392

要アリ候テ滿鉄ノ華高貨物吸收政策ニ就テハ
各公安局ニ於テ秘密裡ニ詳細ナル内査ヲ遂ケ至
急ニ之ヲ狀況ヲ報告スヘシ

三月九日東北交通委員會日本、鐵道建設防止方建議
日本帝國主義者カ我東三省ニ於テ五大鐵路建設
権ヲ実行セントスルハ我方交通ノ發展連絡ヲ障
制セントスル陰謀ニシテ本件ハ頗ル重要事項ニ
因スルヲ以テ已ニ呈報セル処ナルカ我國ニモ主權ア
リ何國ト虽横暴陰謀ヲ以テ不法侵略スルカ如キ
ハ斷シテ之ヲ許サ、ル所ナレハ我方ハ全生命ヲ以
テシテモ之ヲ排除セサルヘカラス尚日本帝國ノ建設

S. 1.1.1.0 - 64

282

0393

セントスル五大鐵路中ニハ吉敦線ヲモ含マセ居レ
ルカ該路ハ既ニ我方ニ於テ敷設開通レ其ノ他吉會
線等モ建設計畫中ノモノナリ

惟フニ我東北交通ハ目下建設計畫進行中ナレハ
宜シク速ニ籌計シ以テ日本ノ覬覦ヲ免ルヘキナ
リ客年瀋海鐵路張局長ハ協理陳樹棠ヲ派シ
朝陽鎮、濛江間、路線計畫ヲ測量シ本會ニ呈報
セシ爲メ已ニ鈞會ノ審議ヲ仰キタルカ之ヲ延長シ
テ濛江ヨリ延吉、汪清、琿春及敦化縣街ニ至ラシ
メ吉林東北部ノ主要線路ヲ完成セシムヘク計畫
セリ然ルニ日本政府ノ對滿蒙政策モ依然之ヲ進

S. 1.1.1.0 - 64

283

0394

行ヒシメントレツツアレハ我方ノ計畫ハ運送シ難キヲ以テ速ニ計畫シ且資金ヲ籌備シテ本年三月中ニハ朝濠鐵路及予定支線建設ヲ起シ所要材料ハ悉ク北寧瀋海西鐵路局ノ在庫品ヲ借甲シ高鐵路用地ニシテ民有ニ屬スルモノハ資金ノ因係上一時ニ代償ノ支拂困難ナル為メ評價ニ依テ株トナサント因ニ近辺ノ民衆ハ歷來日韓ノ暴行圧迫ヲ受ケ且ツ交通ノ不便ヲ感シツツアレ知ナレハ全カク奉ケテ贊助スヘク此ノ時機ヲ藉レハ完成頗ル容易ナルヘシ敬會ノ管見ノ及フ所畢竟可ナルヤ否ヤ事情ヲ具シテ即裁決ヲ乞フ

一ノ三

採納施行サルレハ實ニ幸甚トナス謹シテ即鑒査指示ヲ請フ

四月十二日南京政府ノ滿鐵現狀調査方針令

二月一日全國鐵道會議ヲ催スコトナリ會議ノ主要問題タル滿鐵ノ現狀ヲ調査スルノ必要アリ東北交通委員會ニ於テハ至急人ヲ派シ滿鐵ノ現狀ニ付左記事項調査ノ上二十五日迄復命スヘシ
一 南滿幹線ノ起、終點
二 支線ノ起、終點
三 幹線支線全部ノ駅名
四 十九年度客貨運輸收入毎月ノ平均收入及十七八年度比較

五十九年度中ニ於ケル沿線ノ匪賊被害及其他事
故件数並ニ東北各鉄道トノ比較

六十九年度中ニ於ケレ車輛ノ覆レ轉、脱線等ノ事故
件数及東北各鉄道トノ比較

七南滿全線ノ日支職員職工ノ数及日支人ノ被革
職数

八南滿鐵道ノ收入減ニ對スル方策

九南滿鐵道ノ收入減ノ重要ナル原因

一〇南滿線ノ收入減ニ依リテ蒙ル日本商人ノ有形
無形ノ損害程度

十一月二十日外交辨事処ノ日本人ノ行動偵査方訓令

一四

滿鐵會社ニ於テハ木村理事ヲシテ我滿蒙鐵路
問題ニ固シ交渉提議セントノ意向ヲ有シ夫々準

備中ノ由ナルカ我方ニ於テ如何ナル態度ヲ執リ
應接スルカハ慎重研究ノ上相對スル筈ナルカ惟ノ

外人ハ中國統一ヲ嫉ミ將來機ニ乘シテ東北離間
策ヲ謀ラントシツ、アリ今後吾人ハ此ノ真ニ深甚

ノ注意ヲ拂フヘシ殊ニ東北各省ハ特殊区域ニシテ
日本人ト接觸スル機會多キヲ以テ特ニ日人ノ容

動ヲ内偵スルコトニ努メ容疑ノ真アレハ其ノ都
度報告スヘシ云々

六月三日安徽省虎部執行委員會ノ路權擁護策

鐵道建設ハ國權ニ關スル神聖尊嚴ナルモノニシテ
 侵スヘカラサルモノナルニ拘ラス日本帝國主義ハ其ノ
 強權ヲ恃ミテ我弱少ヲ凌キ東北鐵路問題ニ關
 シ我國ニ向ツテ交渉ヲ提出ス惟フニ我國ハ自治ヲ實
 行シ居ルモノナレハ東北建設セル各路ノ連絡運
 轉ハ我國ノ主權ニ係ルモノニシテ他國ノ干渉ヲ許ス
 ヘキニアラス茲ニ於テ東北長官ニ請フモノナレハ中
 央ノ施政方針ニ基キ實行辦理サレ度ク若シ奮
 闘抗争セサレハ何ソ國權ヲ保ツヲ得ン敵會悲
 憤ノ余リ持ニ電達シ努メテ我負責當局ヲ鞭撻
 シ以テ我主權ヲ保タレンコトヲ望ムモノナレハ全國民

S. 1.1.1.0 - 64

288

0399

一致聲援シ最後ノ目的ヲ達成セラレンコトヲ望
 ミテ熄マス

七月七日遼寧省政府日本ノ鐵道連絡抗議ニ對シ及

(0400

駁的密令

交通委員會ノ咨文ニヨレハ打通路並ニ四洮路ノ
 聯運ニ關シ日本領事館ヨリ抗議アリタルカ尙ス
 ルニ打虎山ヨリ通遼ニ至ルモノハ四洮路ト接續スル
 為メ夙ニ聯運糸法ヲ施行セルモノニシテ之ヲ純然
 シル國內鐵道行政ニ係リ築路借款ニ何等關係ヲ
 齎生セサルモノナルニ拘ラス今次ノ日本領事ノ交渉
 ハ我國内政ニ干渉シ法理ニ違背スルモノナルニ付特

S. 1.1.1.0 - 64

289

激員ヲシテ此旨及駁セシメフレ度トノコトナレハ
右ニ依リ亦理相成度

0401

八二月寧省政府ノ滿鉄 滿蒙侵略ニ關スル訓令
東北边防軍司令長官公署ヨリノ公文ニ曰ク此程
大連駐在ノ高級偵探金某ヨリ報告シテヨク我滿
蒙侵略ノ大本營タル滿鉄會社ニ對シテハ我方ニ
於テハ只其ノ本身ヲ我經濟ヲ侵略スルモノナルコ
トノミヲ知ルモ該會社カ其他ニ於テ一切ノ在留日
本商民ヲ扶助シテ我金融ヲ剝奪シツツアルコト
ハ知ラサルナリ元來滿鉄會社ハ日本商民ニシテ
我東北ニ在ツテ商工業ヲ經營スルモノニ對シテハ

S. 1.1.1.0 - 64

290

何レモ之ニ相當ノ補助ト指導トヲ與ヘテ該商
民等ヲシテ一致團結セシメ障地ヲ固定シテ我國
人カ外人ヲ信仰セル弱點ヲ利用シテ其ノ經濟
侵略ヲ行ヘルモノナルカ近來我官民カ革命ノ刺
戟ヲ受ケテ既ニ外貨ノ害ヲ自覺シ國貨ヲ愛
用スルニトナリタルヨリ我東世ニ在任スル日本
僑商ハ之カ為メ大ナル打擊ヲ受ケ且昨年来ノ
金票ノ暴騰ニ依リテ日本品ノ販路ハ一蹶不振ノ狀
態ニ在ルヨリ滿鉄ハ此ノ状況ヲ見テ其ノ影響カ東
北 殖民ノ大陸政策ニ及ハンコトヲ恐レ大ニ恐慌シ
茲ニ於テ地方部殖産部ト相會議シテ此ノ危

S. 1.1.1.0 - 64

291

0402

險ヲ挽回セントシ地方部ハ遂ニ各日高ノ不況原
因ヲ調査シテ積極的ニ其ノ奉辰ヲ援助セントシ
之ヲ調査ノ後又屢々會議ヲ爲シ之ヲ對策ヲ協
議シタル結果目下二三ノ具体案成リ已ニ之ヲ端
鉄重役會ニ提出シ可決ヲ俟テ進行スルコトト
リ居ル由ナルモ其ノ計畫ニ就テハ該會社カ嚴
秘ニ附シ居ル為メ外部ニ於テハ之ヲ知ル能ハス
且ツ又殖産部ハ我東北ニ在ル日本ノ工場ニ對シテ
ハ又獎勵金ノ新策ヲ定メ居ル由ニテ進テ該部
長大藏理事ノ兼任ヲ俟テ直ニ協議施行スル
コトナリ居ル旨報告アリタル次第ナルカ

事態重大ナルニ付該探偵ニ對シテハ續ヒテ嚴
密内査スル様命ヲ令シ置キタル外茲ニ本件ニ令
行スルニ付各該省政府ハ所屬ニ命シテ注意
嚴防スヘシトコトニ付此處ニ令ス

九月三日外交部駐遼寧特派員ノ滿鉄線妨害ハ
日本側ノ奸計ナリトノ密令

愛口市政籌備處ノ報告ニ依リハ牛莊復事館ヨリ
愛口滿鉄支線ニ於ケル本年一月十四日列車顛覆
計画事件ニ因シ照會アリ即チ該犯人ハ小石枕
木、電柱等ヲ線路ニ置キ列車顛覆ヲ計リタル
モ樞密士ノ察見ニ依リ未然ニ之ヲ防止シ得タリ

該行為ハ人道上憎ムヘキモノナレハ貴方官憲ニ於テハ嚴重取締犯人逮捕ニ努メフレ度ニ我守備隊側ハ今後取締上相當必要ナル手段ヲ執ラサルハカラサル場合アルヘク其ノ結果ハ或ハ幾何カノ犠牲者ヲ出スヘキヤモ計ラレス依テ貴方ニ於テハ充分警戒取締ヲ為シ犯人ノ逮捕ニ努メフレ度ク参考迄其ノ現場写真三枚ヲ送附スト

惟フニ尔来滿鉄線ノ日本守備兵ハ極カ線路往來者ニ注意シ種々ノ口実ヲ以テ警戒ヲ嚴ニシ居レル由ナルカ最近安奉線ニ於ケル事件ハ日人カ線路ニ石塊ヲ置キ交通ヲ妨害シタルモノナルカ之ヲ華人カ為シタルカ

二ノ八

如ク報告シタルコト一頁ナラス其ノ用意ノ周到ナル事右ノ如ク為ニ無辜ノ同胞犠牲者ヲ出シ居ル状態ナレハ貴處ハ公安局ニ命ジ沿線各柱長ニ傳達シ該地方住民ヲシテ朝夕線路側ヲ通行セシメス以テ其ノ奸計ニ陥ラサル様セフレ度ク密令ス

三月七日吉林省政府ノ吉會鉄道敷設及對訓令東也省政府主席密令第七二號ニ依レハ在遼寧外交協會ノ呈報ニ曰ク東也省ノ自營主義經濟發展ニ伴ヒ予テ計畫セル滿蒙五大鉄道敷設ノ急眉ノ急ナルヲ悟リ日本政府并滿鉄當局間ニ於テ種々重策ヲナシ右五大鉄道中吉會線ノ敷

設ハ最モ急務ナリトシ滿鉄測量部ニ於テハ
本國政府ハ内命ヲ奉シ秘密裡ニ測量ヲ開始シ
韓國某地ニ諸材料ヲ準備シ東亞省ノ時局ヲ
益々攪乱シ好機ニ乘シ武力行動ヲ以テ一等ニ
該鉄道ヲ敷設セント計画シアリ若シ本鐵路ヲ
敷設セシメンカ滿蒙ノ諸生産能力ハ殆ト吸收
シレ益々省内疲弊ヲ招致スルノミナラス一朝
事ニ際シテハ日本ノ軍事的侵略ヲ促進セシムル
モノナリ本件ニ関シテハ政府ニ於テ慎重考
察シ官民一致シテ之カ阻止ニ努メ日本軍事
経済的侵略ヲ排撃シ東省永遠ノ基礎ヲ確立
セシメテ

一九

シ云々トアリ 惟フニ該鐵路ハ中日兩國ノ經濟
發展上本政府ニ於テハ相當慎重ナル考慮ヲ
為シ居ルモ一歩誤ラシカ直ニ東三省ノ存立ヲ危
険ナラシメ且又本件ニ對スル國民ノ反對著シキヲ
以テ是テ當局ノミニテ協調センカ或ハ重大事態發
生スルヤモ計リ難ク故ニ各官ハ本件ニ對スル民
衆ノ妄動ヲ戒メ一面日本政府ノ本件ニ對スル行
動ヲ調査報告セシメ度シ

二三月十三日蓋平縣長ノ各村長宛通令

從末滿鐵會社ハ線路西側ノ電柱建換ヘスル毎ニ
境界ヲ侵シ我國土ヲ掠メツツアルカ之ニ對シ一般

人民個人的影響ナキ為メ強シト官憲ニ報告
ヲ急リ居レルモ本件ニ向シテハ屢々通令ヲ發シ
タル次第ニモアリ今正ニ該工事開始セラレル時
期トナリタルヲ以テ近村々長及人民ハ協力之ヲ
監視シ境界ヲ侵ス者ヲ察見シタル際ハ工事
中止ヲ為サシムルト共ニ縣政府ニ急報シ上下一
致シテ之カ侵略防止ニ善處スヘシ。

三三月十三日東北交通委員會ノ各縣首腦者宛宣傳
文郵送

木村滿鐵理事交渉ノ態度

一日本今回ノ交渉ハ從來ノ如キ高压の態度ヲナク
頗ル円満ナル交渉ヲ望ミ終始姑媚の態度ヲアツタ
一ノ〇

ニ日本ハ二十餘億ノ侵略資本ヲ要シタ國家の争
葉カ今ヤ危地ニ陥ラントスルノテアルカラ實ニ悲
鳴的交渉ヲアツタ

三侵略的無理ノ抗議ヲ以テ我ヲ屈後シ得サルヲ
知りテカ終始協調主義ヲ主張シテ胡麻化シ
解決ヲ急ツテ居タ

四協調ト云フ美名ヲ使用シテ飽迄侵略利権確保
ノ毒牙ヲ匿シツツ頗ル固執ノ態度ヲアツタ

五信義ノ前ニハ侵略條約論ヲ勝算ナレト見
テ卑怯ニモ出直シ来ルト引去ツタ

六虚偽信義ヲ齎ス日本ノ侵略的抗議ハ一敗ス

ルコト當然夕

東北本會今後ノ使命

一日本帝主義ノ侵略的條約ニ屈從セス其ノ條約ヲ認メナイ様ニ努ムヘキテアル

二我々交渉員ニ國際信義ヲ主張センノ日本カ侵略條約ヲ楯ニ利権ヲ強調スル時ハ其ノ交渉ニ應ジナイコトテアル

三日本カ最近協調主義ニ出テタノヲ幸ニ今後ハ協調主義一点張りテ條約ヲ取消シ侵略主義ヲ驅逐スルコトテアル

四我々中國鐵道ハ日本滿鉄ノ請負ヲ出来上フヲ鐵

一ノ三

道テアル然ルニ日本ハ其ノ大失當ニ狼狽シ已カ罪ノアルコトモ覺ラヌ條約ヲ楯ニシテ抗議シ来タルハ實ニ笑止千萬夕何等恐ルニ足ラヌ強硬態度ヲ酬エヘキテアル

五今更鐵道完成後ノ交渉ハ滿鉄ノ無能ヲ表示スルハカリテナク侵略ノ仮面ヲ剝落シ正体ヲ暴露スルニ過キナイ斯ル日本ノ野心交渉ニ對シテハ舌端鋭ク肉迫シ飽迄膺懲スヘキテアル

六中國同胞ヨ日本帝國ノ侵略ハ根源遠大ニシテ寸時モ怠セニスルコトカ出来ナイノテアル即チ現下ノ問題ニ突進シ國民外交ノ名ニ於テ此ノ侵略商

S. 1.1.1.0 - 64

301

(0412

S. 1.1.1.0 - 64

300

0411

題ヲ排除スル必要カアルノテアル本會ハ其ノ使
命ヲ果サンカ為ニ飽ク迄努力奮闘セントスルモ
ノテアル

三三月中省政府ノ滿鉄事業監視ニ因シ各縣政府ニ訓令
日本ハ滿蒙侵略ノ一手段トシテ滿鉄會社ノ傍系會
社ヲ獨立セシメ各事業ノ擴張ヲ計リツツアリ
由來滿鉄ハ日本ノ對滿蒙積極政策ヲ行フ純然
タル政府ノ機關ニシテ其ノ政策進行計畫ハ日本政
府當局ヲ始メ閩東長官、閩東軍司令官、總領事
等ノ協議ニ成リ其ノ實行スル所ハ根柢強固ナ
ルカ故ニ一瀆千里ノ勢ヲ以テ其ノ杞憂ハ何人ト

一ノ三

虽減レ南クヘカラサルモノアリ故ニ省政府ハ國民政
府行政院ノ命スル處ニ從ヒ日本ノ侵略手段タル
滿鉄事業監視ノ為メ四月十五日雇員ヲ旅順大
連、安東、長春、哈爾濱等ニ派遣スルコト、シ之カ經
費ハ省下各縣ヨリ一等縣毎月現大洋百元、二等
縣六十元、三等縣四十元ヲ豈收スルコトニ決セルヲ以
テ了知スヘシ云々

四三月二十日遼寧省政府ノ滿鉄運賃値下率制策
東亞边防軍司令長官公署ヨリノ公文ニ曰ク此程旅
大駐在者ノ報告ニ依レハ日本ノ南滿鐵路及大連港
ハ銀幕落ノ影響ヲ受ケ收入激減セルヨリ運賃

ヲ低減シ以テ滿蒙侵害ニ資セントナシツアリ
ト云フ查スルニ鐵路運賃ノ値下ニ就テハ我國路
政ニ大ナル關係アルニ付本件ハ貴會ニ於テ御査
照ノ上之ニ對スル計策ヲ請スルコトニ相成度

五月十四日省政各ノ國防鐵路敷設訓令

東北政務委員會ヨリノ訓令ニ曰ク此程交通委員
會ノ報告ニ依レハ敵會ニ於テ建設ヲ計画セル東
北鐵道網ニ付テハ積極進行中ニシテ既ニ竣工開
通セルモノハ吉海、瀋海、吉敦、天圖、呼海、洮昂、青
克、四洮、打通等ノ各路ニシテ本年ニ修築セント
スルモノニ齊黑、綏鶴、綏黑等ノ各路アリ之カ後

エノ曉ニハ遼寧ノ各地ハ勿論、吉林、黑龍各地方
ニ赴クニモ外國鐵路ヲ通過セシテ自國鐵道ヲ以
テ用ヲ弁スルニ至ルヘシ查スルニ此ノ三路沿線ノ土
地ハ肥沃ニシテ產物豐富ナレハ至急之ヲ築路シ
テ其ノ地利ヲ開發スヘク青黑路ハ納河ヲ起莫ト
シテ黑河ニ至ル三百三十公里ニシテ昨年九月之カ
測量ヲ了ヘタルカ沿線ニハ嶺岳ト河道多ク為
ニ工費ハ尠クトモ二千五百万元ヲ要スルモ青黑洮
昂、呼海各路ノ收益ヲ以テ之カ建設費ニ充テ
不足ノ分ハ省ヨリ支出スルカ又ハ住民ヨリ株式ヲ募
集シテ之ヲ補フコトトシ目下已ニ籌備處ヲ設ケ

テ七八月頃迄ニハ起エスルコトトシ高又綏鶴路呼
 海路ノ支線ニシテ綏化ヨリ鶴煤磁ニ通シ延長四百
 二十公里ナルカ昨冬已ニ測量ヲ終リ目下呼海鉄
 路局内ノ各股職員ヲ以テ綏鶴路條築工程委員
 會ヲ組織シ一切ノ工程并法ヲ研究中ナルカ建
 築費ハ約三千万元ヲ要スル見込ナリ此ノ經費ハ
 呼海路ヨリ支出スルコト、シ本年夏秋ノ支ニ起シ、
 予定ナリ、綏黒路ハ小綏芬ヨリ老黒山ニ至ル此
 鐵路ハ全ク老黒山ノ石炭及沿線ノ材木ヲ運輸ス
 ル為ニ建築スルモノニシテ將來營業發達ノ見込
 アリ全長八十公里ニシテ純然タル高弁トシ既ニ

一ノ四

S. 1.1.1.0 - 64 306 0417

籌備處ヲ成立セシメタルヲ以テ近ク起エンテ年
 中ニハ兩通セシムルヲ予定ナリ
 以上ノ三路ハ何レモ吉黒ノ管内ニ在リテ吉黒西省
 ハ西ニ強露、東ニ日本ヲ控ヘ居レハ國境警備、
 上ニ於テモ緊急欠クハカラサル鐵路ナリ且遠地
 ニ沃野千里ヲ控ヘ居ルニ只交通ノ不便ナルカ為
 ニ今日迄之ヲ兩經スル者ナク寶庫ヲ放棄シ居
 ルコトハ實ニ國家ノ大損失ナリ若シ鐵路築成セラレ
 交通便利トナラハ移民沿線ニ充チテ兩省ニ藉
 ロスル日露ノ強ヲ防ク結果トモナリ遂ニ外國鉄
 路ヲ抵制スルコトヲ得ヘシ凡ソ我官商ハ積極的ニ

S. 1.1.1.0 - 64 307 0418

之ヲ進行シ以テ鐵路網計畫ノ完成ヲ期スヘシ
故ニ此ノ旨各省政庁ニ通令シ所屬一体ニ知悉セ
シメラレタシトノ報告ニ接シタル次第ニ付各省政
庁ニ於テハ所屬ニ命シ此旨知悉セシメラレタ
シトノ訓令ニ接シタレハ此ニ令ス

一六四月二十四日遼寧外交特派員事處ノ中込人南滿
安奉西鐵道線路通行禁止ニ因シ各縣宛通令
南滿安奉西鐵道ノ沿線各地ニハ日本守備隊ヲ
駐屯セシメテ鐵道保護取締ニ任シ隨時銃器
ヲ携行セル守備兵ヲシテ線路上ノ巡察ヲ為サ
シメツツアリ 往々無智ノ華人カ線路ヲ通行セ

一ノ五

ルヲ發見セハ電線竊取或ハ軌道上ノ掘石ニ又
ハ匪賊ニ名ヲ藉リ銃殺セル事件近來各地ニ頻
發セリ 本處ハ報告ニ接スル毎ニ其ノ慘害ニ最
重交渉ヲ為シ未レルモ事後ニ於テ死者ヲ回生セ
ルノ望ナク其ノ啞臍悔ヲ貽スヲ免レ難ク各縣
縣長ハ各村長ニ其ノ責任ヲ負ハシ一般村民各戸
ニ對シ將來鐵道西側ノ線路ヲ絶対通行ヲ禁止シ
若シ線路横切ノ場合ハ設置セル踏切ノ外通行セ
シメス以テ殺害サレタル際ノ口實ヲ設ケシムヘカ
ラス又青年子弟ニ對シテハ各家長ヨリ嚴諭シ
決シテ鐵道附近ニ惡戯シ列車ニ投石セサル様取

S. 1.1.1.0 - 64

309

0420

S. 1.1.1.0 - 64

308

0419

締方命令スルト同時ニ各縣々長ニ於テ以上ノ要旨
ハ口語体ノ布告文ヲ各村落要所ニ貼付シ之カ嚴
重取締ヲ為スシユク

三六月中國民政府鐵道部ノ東亞交通委員會宛蘇
蒙屯滿鐵工事調査方針令

調査事項

一蘇蒙屯ニ建設セントスル機關庫ノ規模及建

設費ノ總額

一機關庫建設ニ伴フ社宅並ニ其他營業用家

屋ノ建設模様

一蘇蒙屯發展ニ對スル滿鐵ノ投資

一ノ二

一各種建築物ノ竣工期

二六月八日遼寧省政府ノ鐵道用地測量其他ニ對スル
注意方各縣政府宛通令

近來日本人ハ鐵道用地ニ對シ測量ヲ開始シ居レル

カ得利寺駅附屬地附近住民所有地ノ樹木ヲ無断

伐採シテ標木ヲ樹立シタルヲ以テ當該公安分

局ニ於テハ數度交渉ヲ重ネ之ヲ除去シメタリ

又萬泉嶺駅日本人ハ原境界石外ニ私ニ界石ヲ

立テ我領土ヲ侵略セントセシメ之ヲ阻止シタリ

以上ハ復縣管内ニ於ケル状況ナルカ合様事件ハ

各地一般ニ多數ニ上ルヘク依テ各縣ニ於テハ各分

局員ヲ欲シ嚴重監視ヲ為サシメ之ヲ防止スル
様努力カスベシ。

一六六月二十三日東北交通委員會ノ各鉄道ニ對シ外國人
聘用禁止通令

國民政府鉄道部ノ通令ヲ奉スルニ今ノ回鉄道部
ニ於ケル議決ニ基キ中國ニ於ケル鉄道ニ其ノ官
私設タルヲ向ハス一律ニ外國人ヲ聘用スルヲ禁止ス
尚從前ヨリ聘用シ居タルモノハ此際法ヲ誤テ
之ヲ解僱シ之ニ代フルニ中國人ヲ以テスヘシニ
云七月五日長春教育會ヨリ遼陽縣教育局宛
送セル鉄道ニ關スル宣傳文

一ノ七

日本ハ野心勃々トシテ禍心ヲ包藏シ滿蒙ヲ侵
略スヘク中日鐵道會高ニ當リ日本側ハ積極的
交渉ヲ行ヒ東北最高當局ニ對シ長大鐵道ヲ

0424

敷設スヘントノ消息アリ當地教育界及學生ハ
衷心愛國ノ滿血熱腔ヲ馳ラシ麻痺拳臍目切盡
痛痕ス彼ノ日本帝國義ハ公然滿蒙ヲ侵略シ
我路權ヲ奪ハントス我等ハ直ニ起チテ之ヲ未然
ニ防クヘク當地省立第二師範第二中學及各學
校全體學生ハ本月一日代表ヲ公選シ討論ヲ交シ
反抗築路後援大會ノ組織ヲ行ヒ七月中旬ヲ
期シ大規模ノ游行宣傳運動ヲ舉行シ各界同

S. 1.1.1.0 - 64

313

S. 1.1.1.0 - 64

312

0423

胞ヲ覺醒シ極力日人ノ鉄道敷設ニ反対スヘシキヤ
 二月十九日東北交通委員會中國鉄道利用滿鐵牽制策
 滿鐵カ其ノ沿線ハケ所ニ新停車場ヲ開設スルコ
 トハ關係縣長ノ報告ニ依リ了知シタリ最近
 滿鐵ハ未曾有ノ大減收ヲ表シタルヲ以テ之カ
 善後策トシテ曩ニ中日鉄道交渉ヲ開始シ我
 中國鉄道ノ牽制ニ努メツツアルカ亦一面ニハ
 各種ノ樑系事業ヲ縮少シ冗員ノ整理ヲ斷
 行セルノミナラス沿線ハケ所ニ停車場ヲ新設
 シテ專ラ貨物ノ蒐集ヲ圖リ中國經濟ヲ侵
 略シ以テ此ノ減收ヲ補足セント計臣レツツアルニ

一三八

S. 1.1.1.0 - 64 314 0425

依リ貴管内藍旗廠白旗塩灘其他渤海
 沿岸一帯ヨリ産出スル官民塩ノ如キモ毎年
 二千數百貨車ヲ滿鐵ニ托送シ居ル状況ナル
 ヲ以テ爾今同地方ニ於テハ官民塩ノ如何ヲ同
 ハス之ヲ河北線ニ搬出セシメ專ラ我中國鉄道
 ヲ利用スヘク塩運局ト連絡ヲ保テ此旨塩商
 ニ周知セシメラレ度シ。

S. 1.1.1.0 - 64 315 0426

三、八月中遼寧全省警務處ノ滿鐵調査員遠
捕方各縣公安局ニ密令

最高探偵員ノ報告スル所ニ依レハ滿鐵會社
ハ日本政府ノ命ニ基キ商工侵略及軍事的
東方侵略計畫ノ下ニ華語ニ精通セル日本人
百二十名ヲ東北各地ニ分派シ農、工、商、軍方
面ノ調査ヲ為スコトトナリ開原、西豊、昌圖、
鉄嶺、海龍、西安方面ノ調査ハ長田某ヲ組長
トスル五名ノ一班カ為ス等ニテ之等ハ拳銃ヲ
所持シ居ルカ我政府ノ承認及遼寧外交特
派員辦事處ノ護照ヲ受ケ居ラス亦該調査

一八九

員等ハ神出鬼没ノ技術ヲ有スルモノニテ其
野心遂行ノ巧妙ナルニ驚嘆スハキモノアリ故

ニ各縣公安局ハ各分局及村公所自衛團等ヲ
ニテ格別ノ注意ヲ拂ヒテ巡視セシメ凡ソ日本
人ニレテ華人ヲ装フモノヲ発見シタル場合ハ
直ニ之ヲ逮捕シ公安局ヲ通シテ遼寧外交弁
事處ニ報告シ其ノ取扱ニ就キ令ヲ受クヘ
ク此ノ旨各所屬ニ轉令スヘシ

三、八月十六日遼寧省政府ノ各縣長宛滿鐵經

營状況調査方通令

調査事項

- 一各駅ニ服務スル華人ノ氏名年令本籍住所職名俸給額
- 二駅長及貨物主任ノ執務及運輸計画
- 三最近ノ運輸状況
- 四職制改正後ノ人員増減
- 五其他参考事項

二四九月中康北政務委員會ノ各縣政府宛赫
 日的通令

日本政府ハ滿蒙特殊權益ヲ積極的ニ進行セシムヘク最近滿鐵會社ニ命ジ特別滿蒙調査

一ノ二。

委員會ヲ組織シテ調査ニ着手シ滿鐵ヲ中心トスル各種侵略政策ヲ實行シ滿蒙ノ資源開発ヲ以テ機ニ乘セントスルヲ以テ我政務委員會ハ國民黨遼寧省党部ト協議ヲ重ニ對策ヲ講シ茲ニ各縣々長ニ密令スルモノナルヲ以テ各縣長ハ管下各團體ニ秘令シ滿鐵ノ全會ニ對抗スヘキ團體ヲ組織セシメ民衆ヲ喚醒シ凡テ日本カ今回實行セントスル商工業等ニ關スル侵略政策的新事業ニ對シテハ反對態度ヲ持シテ民衆ニ宣傳セシメ我商民ヲシテ之ニ類スル商工業ヲ新設シテ相對

時ニ縣長ハ之カ一切ノ指導ヲ任セ、當ルニ其ニ
滿鐵ノ政策ヲ監視シ、以テ帝國主義ノ侵
略防止ノ一助トセラレ度

二五 九月十二日遼寧省政府ノ瀋陽縣政府宛蘇
家屯驛擴張工事ニ關シテ取締方通令

遼寧外交協會ヨリ左ノ請願ニ接シ、
以テ特ニ訓令スル次第嚴重ナル取締ヲ加
フルト共ニ各村長ニ諭令シ直ニ村民ノ國
土監賣ヲ嚴禁シ並ニ辦理ノ狀況ヲ報告スル
遼寧國民外交協會ノ請願
齊景文ナル者ヨリノ請願ニ依ルハ最近瀋陽
一ノ二

蘇家屯ヨリ赤レル者ノ談ニ依ルハ日本人ハ該
驛用地ニ住宅ヲ建築スルニトテ、該地方ヲ
測量シ中國街後面ヨリ用地北側日本守備
隊兵營ニ至ル間市街地二十餘畝ヲ建設シ
タルカ其ノ所用土地ハ往年買収セタル數百畝
ノ外高附近支那人地主ヨリ若干畝ヲ購入セ
シトシ附近支那人ハ利慾ニ迷ヒテ賣却セシ
トス其ノ價格ハ十畝一千五百元ニレテ目下并
街中ノ由ニテ購入土地ハ五、六百畝ノ多キニ
上リ購入ノ方法ハ附屬地居住支那人宋興
武ナルモノノ名義ニヨラントスルモノニテ中

國警察方面、右ノ消息ヲ耳ニシ目下阻止
 中ナルカ日本人ノ悪辣ナル手段ヲ弄スルヲ
 以テ中國警察ハ恐ラクハ五里霧中ニ終ルモ
 ノム如シ惟フニ日本側ハ仙石總裁當時蘇
 家屯カ安奉、營奉、長奉、大奉ノ樞要地ニ位
 スルヲ以テ機關庫及撫順炭ノ輸出地トテ
 サントシ屢々測量シ早クヨリ計畫ヲ進メ
 アリ今春奈ハ歸郷ノ度毎ニ是カ計畫ヲ耳
 ニスレ共其關係秘密ニ屬シ詳細ナルヲ得ス
 客月六日歸郷ノ時約千名ノ華工カ土工ニ從
 事スルヲ見且日本人カ我官憲ノ阻止ニ遭ヒ

一ノニニ

砂ノ入手ニ困難ヲ感シ遂ニ北孤家子ノ煉瓦
 工場ヲ日支合辦トナシ不良華人家興武ヲ
 利用シ鉄西大格鎮堡蔡某ノ土砂地若干ヲ手
 ニ入レタル由ヲ聞キ込ミタルカ前述ノ蘇家屯
 ヨリ来レル者ノ言トテ予ノ見聞シタル處ヲ綜合
 スルニ事實ト信スベキモノアリ且前月日本
 人カ華工ヲ射殺シタリトノ説アリ右關係方
 面ヲ三回調査シタルモ未タ確証ヲ得ルニ至
 ラサルカニ、三華工及附近住民ニシテ之ヲ語
 ルモノアリ或ハ何等カノ理由ナシトセス之ヲ
 要スルニ後令華工ノ射殺我土地ノ盜買等

直ニ信スルヘカニサレモ民國初年以來該地
 方ノ不良華人カ國土ヲ盜賣シ外人ノ手ニ入
 レルモノ甚カラス貴會ハ我東北ニ千萬ノ民衆
 ヲ指導シ屢次赤白兩帝國主義ト抗争セ
 ラレ吾等ノ夙志敬服スル處ナリカモ若シ
 件ハ高赤ト事實トナラサルモ若シ果シテ
 實現スル時ハ第一ニ萬寶山事件ニ對シテ
 モ計ラレヌ予ハ禍ヲ未然ニ防止セシメ
 特ニ貴會ニ於テ阻止ノ方法ヲ講セラレ
 コトヲ請願スルモノナリ
 惟フニ蘇蒙屯ノ工事既ニ數月ヲ経過
 一ノニニ

S. 1.1.1.0 - 64 324

レ其規模大ニシテ我國ニ對シ極端ナル不利
 アリ實ニ之ヲ輕々視スル能ハス聞ク處ニ
 依レハ該建築ニ要スル土砂ハ模家堡、郎家
 堡、二台子等ノ附近村落ヨリ求メ其他ハ蘇胡
 堡等ノ沿河村落ノ村民ヨリ購入シ不良華人
 ヲ仲人トナシ連日運搬シ馬車ノ往來絡繹
 トシテ絶ヘス如斯ハ我國土ト重大ナル關係ア
 リ將來附近民衆ト重大ナル事件ヲ發生スル
 恐レアリ萬寶山ノ前事遠キニ非ス希ハ貴政
 府ヨリ嚴重取締ヲ為シ各村長ヲシテ責任ヲ以テ
 日本人ニ建築用品ヲ供給セシメサル様計

S. 1.1.1.0 - 64

325

0436

0435

ラハ度辦理ノ状況回答ニ與リ度シ。

0437

Handwritten Japanese text, likely a response to a request for information regarding administrative procedures. The text is written in vertical columns and includes various details and possibly a signature or official stamp.

B. 1.1.1.0 - 64 326

一ノ二四

Faint handwritten text, possibly bleed-through from the reverse side of the page or a very light original document.



第六日本軍進軍ノ行動注意警戒其ノ他ニ系スル件

二月 日吉林政府ノ日本東北攪乱者殺害方訓令

張總司令ノ直接秘文ヲ奉ルニ曰ク在韓國張領事ノ密

文ニ依リ日本政府軍部間ニ於テ是般蔣張兩司令ノ會見

ニ依リ中央政府ノ基礎愈々鞏固トナリ將來南北兩政府大因

團結シテ國策ノ遂行ニ邁進スヘク速ル上ニ既ニ中國ニ於テ外

國ノ諸侵畧性外法權ノ撤廢殊ニ滿洲ニ於ケル日本諸施設ヲ

断然驅逐シ今後ニ於ケル外交ニ力ヲ日本ニ向ケテ集中スヘシト

ニ一

揚聲憶惻シ斯クシテ年来ノ滿蒙侵畧政策上一頓挫ヲ来

スノミナラス各般ノ諸計画モ氷泡ニ帰スルノ悲境ニ陥レルニ極度

ニ根柢暗ニ南北決裂策ヲ講シ居リト、而シテ日本政府

放テ之カ直接行動トシテ蔣張兩名ノ中何レカヲ暗殺シ南

北ノ合同ヲ阻害シ中國ヲシテ再度ノ戰禍ニ導カント陰謀シ

計画シ居リ最近探知スル知ニ依リ日本浪人中山某外十

數名ヲ東北省ニ密偵シ現下共匪ノ猖獗ト相俟テ暗殺シ

好機ヲ窺ヒ居リト言フ嚴密注意警戒セシメシムクトアリ

0438

S. 1.1.1.0 - 64

327

S. 1.1.1.0 - 64

328

0439

査スルニ日本政府ヲ從來滿蒙侵犯^{俄軍千餘ヲ擄ハス}ニ及々マニ努カメツアル
状態ニ鑑ミ今回張領事ノ密文ニ相當事^{ニシテ}宜旨ナルヘシ就テハ
在長官ノ所屬一体ヲ督勵シ右事^{ニシテ}宜旨ヲ曝露セシメ以テ
外交ノ資ニ供スルト共ニ若シ之等ノ暗殺隊ヲ察見シタルト
キハ直チニ銃殺スルモ差支ナク其旨^{ニシテ}嚴重轉令セシメ
而シテ現下共匪ノ撲撃ヲ取調ニ對シテハ本令ニ依リ事實ノ
有無ヲ嚴重調査呈報スヘシ

二月五日
外交部駐遼東辦事処日軍偵習^{監視}方通令

二二

這般瀋陽縣駐屯日本軍隊偵習ニ名ヲ藉リ我域内ヲ
某國ト假想シ攻防偵習ヲ爲シ良民ヲ威嚇シタル外國士ヲ
蹂躞シタルヲ以テ日本當局ニ(次第ニ續ク)

嚴重抗議スルト共ニシテ状況ヲ國民政府外交部ニ報告シ日軍ノ
 不依行爲ヲ摘發シ外交部ノ交渉材料ト爲シタルカ益^{カ益} 答^答下^下日軍
 若^若此^此ニ駐^駐比^比シ常^常ニ^ニ演習^{演習}行^行軍^軍等^等ニ名^名ヲ藉^藉リ國^國際^際信^信義^義ヲ無^無視^視シ我^我ノ
 國^國權^權ヲ侵^侵害^害シツツアルヲ以^以テ各^各縣^縣長^長ハ公^公安^安局^局長^長ニ命^命ニテ日^日軍^軍ノ行^行動^動
 ヲ嚴^嚴重^重監^監視^視セシメ領^領土^土權^權ヲ侵^侵害^害シ又^又國^國際^際慣^慣例^例ニ違^違反^反シタル場
 合^合即^即時^時電^電報^報スルノ外^外次^次ノ項^項目^目ニ依^依テ詳^詳細^細調^調査^査ノ上^上報^報告^告スルニ
 一 日^日軍^軍ノ演^演習^習行^行軍^軍ノ経^経路^路

二 日^日軍^軍ノ演^演習^習人^人員^員並^並兵^兵卒^卒ノ所^所持^持スル銃^銃器^器種^種別^別

ニノ三

三 演習ノ目的

四 演習期間

五 其ノ他参考事項

三 二月七日遼寧全省警務処ノ匪賊剿討ニ日本軍並ニ援助排

除方通令

匪賊ノ捜査ニ當リ附屬地内ニ於テ日本軍並ニ共同捜査ヲ行フ
 一 至^至便^便トスルモ我^我ノ領^領域^域内^内ニ於^於テ之^之ヲ爲^爲スニ諸^諸種^種ノ弊^弊害^害アリ然^然ルニ
 往^往來^來匪^匪賊^賊捜^捜査^査剿^剿討^討ニ際^際シ日本^{日本}軍^軍並^並ニ援^援助^助ヲ受^受ケルコト屢^屢々^々



ナルヲ斯ノ如キハ我ノ國權ヲ汚辱スルモノニシテ遺憾ニ堪ヘサルヲ以テ今後、匪賊ノ捜査剿匪ニ関シ絶對日本軍ニ援助ヲ求ムルカ如キコトアルハカラス

四、二月中、遼寧省政府ノ日本警察官増員擴張並自轉車隊等注意警戒方訓令

東北政府委員會ノ密令ヲ奉スルニ曰ク、情報ニ依リハ日本拓務省ニ密議シテ滿蒙各地ニ巡査隊ヲ擴張シ以テ日鮮在留民ノ勢力發展ヲ保障セント擬シツアリトノコト查スルニ本件、

ニノ四

我ノ國ノ主權ニ係ル至重至大ナルモノナレハ該省管内ニ於テ若シ日本人ノ巡査隊及自轉車隊電氣車隊等ヲ増加スルコト察見セハ速ニ報告シ以テ抗議ニ便スヘキモノナルヲ以テ分令スルト共ニ合行シテ原報告ヲ抄録シ該省政府ニ令スルモノ、ニ件ニ注意偵察スルヲ肝要トテ茲ニ人々ストノコトハ依テ分令スルト共ニ抄件ヲ附シ該縣ニ密令スルモノナレハ所屬ニ令シ嚴密ニ注意偵察セシメ隨時具報シ以テ轉呈ニ資スヘク急ニスル勿レ茲ニ令ス

附抄件

S. 1.1.1.0 - 64 334

0445

S. 1.1.1.0 - 64 333

0444



中華民國二十年 日

主席 藏 毅

報告ニ付テハ情報ニ依リテ拓務省^{（現）}ニ我外交ノ抗議ヲ醒鬼
 スヘク計畫シテ其ノ奉天總領事館ノ警備權ヲ（兼東亞經
 管）其ノ間島總領事館ノ警備權ヲ朝鮮總督ニ移管シ自
 轉車及自動自轉車警備隊ヲ南北滿洲ニ大々的ニ増加シ以テ
 隨時我内地ニ侵入シ農場ノ日鮮民ノ勢力發展保障ニ便スルト在
 國ニシテアリ

二ノ五

一過日拓務省、其列軍司令官、南朝鮮軍司令官、兼東
 長官、兼東亞經務局長、朝鮮警務局長、小川朝鮮第二
 課長、吉田外務次官、小村、小坂拓務次官、織田外務參事官
 松田條約局長等ヲ召集シ滿蒙ニ於ケル警備權擴張問題ヲ
 密議シ建議スルコト三日ノ久シキニテ均シク決定ヲ見サリシ爲メ
 閣下原案ヲ國際法學大家ニ託シテ詳ニ洗練シ若シ條約上
 甚大ナル障害ナケト原案ニ依テ即日實行セシト擬シツソア
 リ而シテ其ノ原案及拓務省ノ提議ノ動機ハ左ノ如シ

S. 1.1.1.0 - 64

336

0447

S. 1.1.1.0 - 64

335

0446

拓務省提案ノ動機

(一) 近來(果)軍駐、各地ニ自由ニ遊歩、案第ヲ墾設シツツアルヲ我國、之ヲ阻止モ何集抗議セズ

(二) 果軍駐及領事館ノ毎次出回遊歩案第ヲ部族ニ派遣シテ、朝鮮人保護事務ヲ并阻セシムル時、當ニ我々國ノ及件ヲ受ケサレ、今ミナズク各地方官ニ減意ヲ以テ歡迎シ且ツ交渉ニ意ス

(三) 朝鮮軍員之部、臨時韓人捜査シ口實ト爲シ吉林省汪清縣密陞河他方ニ簡單ナル兵營建築ノ提議セシトキ、當ニ中

ニシテ

S. 1.1.1.0 - 64 337.

0448

國方及討伐サリシノミナラス、該縣當局ニ向テ之種々ノ便宜ヲ其ノ

タリ、前記各例ヲ綜合シテ之ヲ觀ルニ若シ臨時ニ三字ヲ用ヒ中

國ノ主權ヲ侵害セハ中國ニ甚クシク及討伐サルヘラズ、又ニ米國ト「メキ

シ」コノ前例ヲ參考トナスヘシ

米國ニ屢々國內用ノ軍營ヲ用ヒテ「メキシコ」ニ侵入セリ況ヤ中

國ニ海外法權アルノミナラス日本ト接壤セル(果)係上日本ニ既ニ

條約ニ(果)スル外務省領事館營案或ハ沿線駐在軍隊ヲ

以テ敢テ中國ニ侵入ス而シテ特ニ内政上朝鮮軍營或ハ(果)

S. 1.1.1.0 - 64

338

0449

東在軍艦ヲ用ヒントスル 理由左ノ如シ

中國ノ安寧ヲ擾乱スルヲ恐レル爲メ特ニ其ノ領土内ニ入りテ日本
人ヲ取締ルニ條約上亦抵触セズ況ヤ若シ實質際ヨリ論ニ日本國
内ノ軍艦ヲ中國ノ領土内ニ派遣シ日本人ヲ取締ルコトハ當ニ中
國カ殆外法權タルノミナラス日本ニ共存共榮ヲ計ル爲メ已ムヲ
得サル如ニシテ亦實質上亦中國ノ利益トナルモノナリ
之レ拓務省ハ此ノ帝國主義ノ見解ヨリ五百名ノ艦長官ヲ南滿
各地ニ増加シ現職軍人ヲ以テ艦長官ニ轉任セシメ且ツ二百名ノ艦長

ニセ

官百名ノ朝鮮軍ヲ延吉一帯ニ増派シ以テ必要ノ際ニ其ノ自衛
車隊及自動自動車隊ヲ率ヒテ其内地ニ於テ巡回巡査案ノ
任ニ命ラシメ在留民保護ヲ徹底セシメ其ノ勢力ヲ擴張セン
トセリ

拓務省ノ如斯提議案ハ各關係者ニ依テ討論シタル結果不可
トナシ實行スルコトニ議定セリト云云國際條約上尙不充足
ナル爲メ更ニ國際法其大家ニ請ヒテ其議ニ若シ國際法其
上何等大ナル侵觸ナレハ即時實行セント欲シタリ

0450

S. 1.1.1.0 - 64

339

S. 1.1.1.0 - 64

340

0451

彼、我國方面に不法分子を嚴重取締シ不利益ノ一ト認メテ
回本件ヲ議定シ其ノ發見案件ヲ以テ暗ニ其ノ國民ノ不法分子ヲ
援助シタルヲ不法分子ノ其ノ國內ニ入ル者、在力之ヲ取締ラント
欲シテ所謂其ノ國民ノ不法分子ノ出國ヲ許シ其ノ入國ヲ禁ス
ルハ、意ナリ

二、大連ニ居住スル我國ノ要人ニ對シテハ、高等發見案件ノ權力ヲ利用
シテ之ヲ勸告留置セシメ以テ我天津市ニ其ノ繁榮ヲ奪取サレル
ヲ免レントシツ、アリ云々

ニノハ

以上右項ハ皆過日拓務省ヲ各滿蒙(條件)當局ヲ召集シテ
密議シタルモノナルヲ其ノ由顯ニ詳細如何ニ尙未不取ナリ不日其ノ
議録ヲ密字スルヲ待タサレハ詳細ニ其ノ内容ヲ知ル能ハス謹シ
テ聞込、儘一應報告ニ餘、探知次第詳細追報ス

五、三月四日遼寧省政府、日本發見案件狀況調査方訓令
茲ニ東北政務委員會ノ密令ヲ奉テ、日本拓務省ハ發見案件
權ヲ擴張シテ滿蒙各地ニ夜ケル日鮮人ノ地方發展ヲ計畫セリ
云々、……、實ニ我國ノ主權ニ重大ナル關係アルヲ以テ各省發

S. 1.1.1.0 - 64

342 0453

S. 1.1.1.0 - 64

341

0452



内ニ若シ日本陸軍各官ノ増量又ハ自衛軍隊、オートバイ隊
等ヲ増設スルカ如キコトアル場合ニ至急報告シ以テ抗議提出
ニ資スヘク或ニ抄録ノ上人々スルヲ以テ嚴重注意傾案上隨時報
告スヘシ

六三月中遼寧省政府ノ虎石臺ニ於ケル華人射殺事件ニ
關スル外交部特派員宛訓令

揚陽縣長ノ報告ニ依リハ曩ニ日本兵所石臺ニ於テ華人一名
射殺事件後觀音屯村長ノ報告ニ依リハ該死者ハ敵

ニル

林ノ者ニシテ徐少元ト稱シ小店ヲ開キテ告牒之品行方正ニシ
テ毫モ不正ノ行為ナカリシモノナルニ日本兵ハ匪賊ト爲シテ射殺
セルヲ以テ其ノ親族ヲ連レ死体引取ニ来タレリト依テ公安分局
長ハ並チ死体ヲ引取シ且ツ該林長ノ保障書ヲ取リタルヲ以テ
轉呈ストテ送達セルカ查スルニ該徐少元ハ品行方正ナル良民ト
ニ人テ次回日本兵ニ射殺サレタルコトハ隣村ニ堪ヘサルモノナレハ速ニ日
本側ニ対シテ交渉シ慰恤金ヲ賠償セシム以テ死者ノ靈ヲ慰メ
而シテ蛮横ヲ制スヘキニ付指令スルト共ニ口王シテ御覽査施行

S. 1.1.1.0 - 64

344

(0455

S. 1.1.1.0 - 64

343

0454

ヲモットノコト依テホシスルニ談徐少元ハ既ニ談林長ノ詔以テ依リ
良民ニモテ不_レ正_レ行_レ爲_レテキコトハナラフ以テ日本側ニ於テ嚴重_ニ交
渉スヘキモノナレバ^{指令スル}共ニ談員ニ人々モルモノニ付兼知ノ上兼理シテ其
報スヘシムコトナス

七、三月中本溪湖唐家堡西山戦功記念碑ニ於テ_レ遼寧省政府
ノ外交部特派員宛訓令々々

本溪縣ヨリ報告ニ曰ク敵縣管内唐家堡西山嶺ニ以前ヨリ日本
ノ戦功記念碑アリ人々既ニ頽_レ祭_レシ居ルヲ以テ日本人ハ今回之ヲ修

ニシテ

復セントナシタルニ依リ縣長之ヲ阻止スルト共ニ貴省政府ニ指示
ヲ仰ギタル如貴政府存ヨリ日本人ハ然領内ニ記念碑ヲ建築スルコト
ハ條約違反ニ屬スルモノナリ人々後紀念碑ハ頽壞_シタリトモハ
更ニ之ヲ修築セシムルコトヲ許サス依テ以テ_レ外交_スヘシト_レ御指
示ナリシヲ以テ敵縣長ハ_レ直々ニ公使局長常_ニ會_ヒ及_テ交渉_ス佐佐
員ヲ日本駐_ル各_ノ署_ニ派遣_シテ交渉_スメタル如_ク其_ノ歸_ル未_レ復
命_ス曰ク敵局長ハ日本駐_ル各_ノ署_ニ赴_キテ交渉_スタル如_ク故_レ各_ノ署
署_ニ於_テハ談功記念碑、戦争南時之ヲ建_テタルモノナルヲ戦争

S. I. I. I. O - 64

346

0457

S. I. I. I. O - 64

345

0456



終了後、即ち在旅順戰跡保存會ニ於テ之ヲ管理シ居ル業
係上之ヲ修復スルヤ否ヤ、談會ニ於テ取扱フ処ナルヲ以テ同署
トシテ干涉スル能ハス依テ何卒談會ニ對シ之ヲ交渉相成度
云々

查スルニ前記發言條署長ノ言果シテ事實ナルヤ或ハ責任
轉嫁ス爲スモノナルヤ判然セサルモ一應及報告候旨報告シ未ダ
リタルカ本件ニ就テハ、曩ニ談縣ヨリ報告アリシ申時既ニ之カ交
渉カテ命令セ置キタル次第ナルカ今又前記ノ通り報告ニ接シ
ニニ

S. 1.1.1.0 - 64 347

0458

ハ三月十六日蓋平縣長ノ發言條權問題ニ係スル訓示

日本官憲ニ附屬地内ニ發生スル強盜竊盜其他ノ事件度毎ニ
刑事ヲ我管官ヨリ入境セシメ擅ニ良民ヲ逮捕シタル上拷問ヲ爲シ
以テ自白ヲ強要シ居レルカ如斯ク人道上黙許シ難キ問題タルノ
ミナラス仍令眞犯人或ハ容疑者ナリト言フモ我官官憲ノ兼認ヲ
得スニテ愼リニ職務ノ執行ヲ爲スカ如キハ發言條權ノ侵害ニ甚
クモ之ヲ決シテ輕視スヘキニテ若シ夫レ速ニ之ヲ対策

S. 1.1.1.0 - 64 348 0459

講スルニアラサレハ我々之ヲ維持及人民ノ生命財産保護
ハ到底困難ナルミナラス本件ニ果シテハ國際的困難トシテ中
央政府乃至省政府ニ於テ最重要視シ居レルヲ以テ今
後日本發言官等ヲ我々管内ニ立入り犯入ヲ逮捕スルヲ如キコト
アル場合ハ正犯容疑者何レトモニ拘ハラス各分局長乃至各林長
等ハ協力以テ之ヲ阻止シ一方被逮捕者ニ通知シテ外査セシメ
至急上司ニ報告シテ交渉ノ便ニ供スヘシ

九、三月二十三日自臺安寧省政府ヲ日本軍ノ演習調査方訓令

シニ

茲ニ二月二十三日附テ以テ外交部ヨリ三月三日附 東北政務委員
會ノ報告ニ依レハ日ノ新報紙ノ報導ニ依レハ日本兵ハ安東ニ於
テ戦闘演習ヲ密行セリトノコト畢竟如何ナル状態ナリシヤ
精査報告方安東縣ニ指令スヘシトノ命ヲ奉テ依テ以テ今
スルヲ以テ精査ノ上復命トスヘシ

S. 1.1.1.0 - 64 350 0461

0460

S. 1.1.1.0 - 64 349

一、四月二日全省警務処長ノ日本演習取締ニ關スル訓令
 日本軍隊カ常ニ高準管内ニ入りテ軍事演習ヲ爲スルニ
 我主權ヲ侵害スルノ甚キモノニテ客月十九日發生シタル誤
 解事件ニ關シテハ我當局ヨリ正式ニ日本側ニ抗議シ今後
 絶對ニ任意ニ越境演習ヲ爲サシメス若シ演習ヲ爲サムトス
 ル時ハ予メ我方ニ通知セシメ誤解ヲ生セシメス再後日本側ノ越
 境演習アル時ハ特ニ注意シ直ニ電話ヲ以テ総局外事課ニ
 通知シ優秀ナル警士ヲ増派シテ極力之カ防止ニ努ム以テ我警
 察ノ威信ヲ保持スヘシ

二、四月中遼寧省政府ノ外交特派員宛延吉日本警察出張所
 驅逐訓令

ニ一三

延吉市政籌備處長ヨリ吉林省政府ニ呈請シタル處ニ依リハ
 日本警察官憲カ中國警察權行使ヲ阻止シ日本警察ニ依
 テ共產黨朝鮮人ヲ逮捕セト我方ニ對シ抗議シ来リタル案
 ニ付テハ屢ニ交渉スルニ日本側ノ稱スル所ハ西國親善ヲ計ル爲ニ
 モ當然日本警察權ノ行使ニ委ヌヘク況ヤ隣邦ノコトナク更ニ
 此ノ手段ニ出テサラシトテ欲ス本國ノ累ニ警所ヲ設ケタル共產
 黨ヲ取締リ在留民ヲ保護スル爲ノモノナリト之レ日本側ノ抗議ノ
 理由ナリ然レテ中國ノ地方民政實施ニ案トシテ該日警所ヲ驅逐セ
 サレ韓人案件辦理ニ日本ハ必ス出テ干涉スヘク依テ呈請シテ
 外交部ニ轉請シ日本使節ニ嚴重交渉シテ必ス之ノ駐延日警
 所ヲ撤廃セシメラレ度ク然ラレハ我國地方民政ハ措置レ難レト

ノコト外交部ニ咨請スルト共ニ貴省政府ニ轉令ス
三 四月中法庫縣日本警察官出張所撤廢運動

法庫縣々長吳常安ハ署ニ省政府ニ對シ日本側ニ交渉ノ口法
庫縣日本警察官派出所撤廢方ノ申請ヲ為シタル對シ省政
府ハ之ヲ省政府委員會議ニ提議シタル處該會ニ於テ積極
的撤廢要求ヲ為ス時ハ重大紛糾ヲ惹起スルノ虞アレテ以テ
消極的態度ヲ採ルトナリ四月十九日省政府ヨリ該縣長ニ
對シ申請ノ件ハ至當ナルモ急進的ニ接掛スルトキハ意外ノ問題ヲ
惹起ス虞ナリ今後日本側警察官派出所ニ對シテハ暗裡ニ
抵制運動ヲ爲シ如何ナル交渉事件發生共正式交渉ニ應ジ
ス此テ暗ニ警察官ノ存在ヲ否認スヘシ云々ノ密令ヲ發シタリ

二ノ四

三 五月中遼寧省政府ノ日本側ヨリ引渡シタル犯人ニ對シ注意方
各縣ニ通令

日本官憲ヨリ我方ニ引渡シタル犯人ハ時ニ暴行ヲ受ケテ身体ノ
自由ヲ失セルモノ或ハ宥罪ニ苦シム者等アリ之ヲ取調フル任ニアル者ニ
シテ嚴密ノ注意ヲ拂ハ其ノ人道ヲ害フ大ナル多アルヲ以テ今
後ハ引渡ヲ受ケタル犯人ノ處置ハ一層ノ注意ヲ以テ日本人或ハ其
ノ家族等カ日本官憲ノ暴行ヲ受ケ又ハ宥罪ニ非ラサルヤ等ヲ
嚴密調査スヘシ

五七月中達寧^道政府ノ鴨渾西江沿岸防備ニ付各關係機
関宛訓令

鴨渾西江水上公安局ヨリ報告レテ曰ク鴨渾江ノ流域ハ長サニ
千餘里ニ亘リ船舶高買ノ往來ハ頻繁ナルヲ以テ敵局ニ於ケル治
安ノ責任トシテ此全流域ノ安寧ヲ謀ルヲ以テ唯一ノ任務トスル
處ナラシ再々朝鮮沿岸ニ浪人ノ出没常ナラステ時
殺人強盜ヲ演ゼシ居ルトハ是レ我方ノ警察力カ薄弱ナル爲
韓人ハ之ヲ侮リ忌憚ナク之ヲ敢行スルコトナリヨリ高船等ハ常
ニ之ヲ恐懼シテ行動ヲ見合セ居ル状態ニ在ルヲ以テ之ニ對シテ
警備ヲ加ヘサレ於テハ後患ニ堪ヘサルモアリ豫テ敵局ハ今回
警士ヲ増募シ巡航船ヲ増加シテ江防ヲ鞏固ニスルコトニ其
テ一也

S. I. I. 1.0 - 64 355

具体計畫ニ就テ既ニ前回報告レ置キタル通りニテ本件ハ國
境ノ關係モアルニ依リ曩ニ別司令ニ口頭報告シタル處江防ニ對シ
テハ須ク整頓ヲ加ヘヨトノ命ヲ受ケタルコトナルヲ以テ其後本件
貴政府ニ上申シタル次第ナルカ然ルニ料ラスモ貴政府ヨリハ全部
却下セラレタルヲ以テ本件ハ遂ニ之ヲ中止スル事トナレリ然ルニ今對
岸ニ於テハ韓人カ不軌ヲ逞ニスルガ日本側ハ江防ニ對シテ極力
之カ實力ノ充實ヲ計リ居リテ我方ノ江防ニ比較スレハ實ニ雲
泥ノ差アリ差レ今後此傳放任シ置直クニ放テハ國防ヲ危クシ高
業ハ衰微スルコトナリテ再ニ收拾シ難キニ至ルコト依テ以前ヨリ
擊留レテタル巡航船ニ修理ヲ加且警兵若干ヲ増募シ之ヲ
巡航船ニ配置シ沿岸各分所ニ警兵若干ノ増派ヲ爲シテ見

S. I. I. 1.0 - 64 356 0467

張リ並ニ巡航ヲ以テ江防ヲ完全ニスル本件ニテ貴政府ニ於テ御許可アリ次第敵局ハ直ニ之カ準備ニ着手スレトキトナルカ查スルニ本件ハ江防ヲ鞏固ニスル目的ニアルヲ以テ右増募ハ可ナレキモ結局其ノ増加スル警兵ハ何名ニテ足ルヤ不取敢全省警務吏ニ於テ一應審議ニ結果復命スレトシ令ス

以上

S. 1.1.1.0 - 64 357 0468

一五七月中省政府ノ對日民心調査方各縣長宛通令

時恰ニ國難ニ際シ日本ハ滿蒙ノ特種權益保護ノ爲メ内乱ヲ挑発シメ我國時局ノ變遷ニ乘レ漁利ヲ得ントシ第宝山事件及朝鮮ニ於ケル排華事件ノ發生ヲ見最近日本陸海空軍ハ漸次出動シ而シ日本官民ハ中日開戦說ヲ宣傳シラアルニ對シ我國ハ穩忍冷靜ヲ以テ之ヲ第國公論ニ訴ヘ理ヲ據テ交渉スルニ決意セリ故ニ各縣政府ニ於テ現下ニ於ケル民情及民眾ノ對日輿論ヲ觀察由復報告スルト共ニ民眾ヲ安慰シ決シテ中日開戦スルカ如キ事ナキコトヲ第知セシメ妄動ヲ戒ム

S. 1.1.1.0 - 64 358 0469

一、七月、中達寧省政府ノ附属地隣接各縣ニ日本警察官配
置等調査方命令

調査事項(六月末現在)

- 一、各附属地内ノ日本警察官ノ位置
- 二、警察官警備力ノ程度
- 三、警察官派出所ノ数
- 四、台以上 各位置
- 五、警察派出所ノ配置人員数
- 六、警察派出所ノ中、西人数(逮捕)

以上

七月二十日東北交通委員會ノ各縣政府宛日本軍ノ行動

監視警戒方命令

中國父老兄弟ヨ中國ハ帝國主義ノ蹄一トニ蹂躪セラレ満
身創痍ヲ受ケタリ中國民衆ヨ今ヤ醒マレハ他國ニ隷屬サル、
ニ至ラレ、省ヨ東ヲ臨メ、餓虎ノ如キ帝心主義ハ毒ヲテ庶キ
居レリ北ニ接スルハ飢狼ノ如キ赤露ノ魔手伸張レ居ルノミナ
ラス内ニハ西北、東北ノ動乱急ヲ告グルモアリ、愈々帝國主義
ハ成ノ危乃チ好機逸スヘカラストナレ、竊ニ侵略ノ陰謀ヲ逞フレ
居レリ殊ニ帝國主義ノ陰謀名日本軍ノ行動ニ對シテハ一瞬
ヲトシテ監視ヲ忽ニスルコト能ハサルモアリ日本軍駐屯ノ各縣ハ
其ノ警戒ヲ嚴シテ帝心主義侵略ニ備スルニ茲ニ密令ス

S. 11.1.0-64

360

0471

S. 11.1.0-64

359

0470

一八八月九日遼寧省政府ノ滿鉄沿線各縣長宛日本軍隊調査方訓令

東北各地駐屯軍隊ヨリノ密報ニ依ル日本政府ハ滿蒙積極政策實現ノ前提トシテ日支開戦ヲ予期シ最近秘密裡ニ南滿鐵道沿線附屬地ニ軍隊ヲ増加駐劄セシメ更ニ本國ヨリニテ師團ヲ増派スルノ準備中ノ趣ナリ本件調査ニ関シテハ中央政府ヨリモ重要ノ内命アリ依テ各縣長ハ管下該機關ト連絡シ附近附屬地ニ於ケル右日軍増駐ノ有無及駐屯兵力總數ヲ至急向査報告スルニ尙日本側ノ暗中飛躍等ノ形跡ヲ認ムル場合ハ其ノ都度即報スヲ要ス云々

以上

S. 1.1.1.0 - 64 361

0472

一九、八月中省政府ノ各縣政府宛時局ニ関スル密令布告

現下ニ於ケル中國ノ情勢ヲ觀ルニ内憂外患其ノ極ニ達シ殊ニ日本ハ滿蒙ニ於ケル特種權益ニ名ヲ籍リ中國ノ内乱ヲ勦弁助長セシメ時局ノ變遷ニ乘リテ漁夫ノ利ヲ台メント画策シツツアリ今回ノ萬宝山事件及朝鮮ニ於ケル排華事件等何レ日本帝國主義ノ滿蒙侵略政策ニ其ノ端ヲ發シ日本ノ陸海空軍ハ和平的行動ヲ示威シ中國民衆及東北當局ヲ威嚇セントシ且日本官民ハ中國ト開戦說ヲ宣傳シ事端ノ發生ニ努メツアリ之ニ對シ中國當局ハ隱忍自重以テ中日間ニ於ケル諸問題ヲ國際公論ニ訴ヘ公理ニ依テ之ヲ處理ヲ求ムルコトニ努メツアリ

S. 1.1.1.0 - 64 362

0473

各縣政府ハ現下ノ民情並對日思想ノ趨向ヲ視察シ之カ
報告ヲ急ラサルト共ニ般民衆ヲ慰撫シ輕率妄動ナカラ
シムル様最善ノ努力ヲ要ス

以上

九月中遼寧全省警務處長ノ各縣公安局長宛日本人ノ
策動監視方通令

二九

朝鮮西事件發生以來日本側ハ暗ニ在滿日鮮人ヲ使囑
シ中國民トノ衝突ヲ企テアリ又俄頃ニタル中國人土地孫德武
ノ報告ニ依リ日本要人黃慕(荒木五郎)ナル者ハ秘密裡ニ南
北滿ニ於テ多數ノ華韓土匪ヲ懷柔武器ヲ供給シ暗中ニ
之ヲ指揮シ掠奪ヲ為サシメ或ハ各省有鐵道ノ橋梁ヲ破壞
セシメ治安ヲ攪乱セシトシハアリトノ事ナルヲ以テ吾方ハ既ニ各地ニ
通令シ嚴重警戒中ナルカ想フニ土匪利用ノ政策ハ治安ヲ
擾亂シ東北ヲ不安ノ状態ニ陥ラシメ万宝山事件ニ對シ重
大ノ意義アラシムルモノニシテ土匪邊激分子ヲシテ攪乱セシメ機